

真名・黒戸の
みなさんへ

「危険な市道に歩道を」の声を 市長に直接届けました

吉沢正志

大型車の通行で
危険、ぜひ歩道を

石井市長

知らなかった、
頭に入れておく

日本共産党の吉沢正志は、4月7日（木）午後、加藤古志郎・平ゆき子両市議とともに市長を訪問し、真名や黒戸のみなさんから寄せられた「危険な市道に歩道を設置してほしい」の声を、直接市長に届けました。

吉沢正志の「真名から黒戸に向かう道路はダンプなどの大型車の交通が激しく、通学路でもあり、数年前にダンプにまきこまれて亡くなった人がいる、歩道をぜひ」との申し入れに市長は「大型車が多くなったことははじめて聞いた、時間はかかるが、頭に入れておく」と回答しました。これに対し吉沢正志は「人命にかかわる問題、最優先で」と再度要望しました。

市長に申し入れる吉沢正志



みなさんの願い実現に
全力でがんばります

日本共産党茂原市
くらし・環境対策委員長

吉沢正志

